

## 2016年3月期 第2四半期連結決算報告 (2015年4月1日～2015年9月30日)

- 無形資産償却前営業利益は前年同期と同様の水準
- 欧州では改善の兆しが見られる
- 日本の業績は改善
- 北米と東南アジアは、好調を持続
- 南米は市場状況が低調に推移
- ディスプレイ事業を取り巻く厳しい市場環境を織り込み、2016年3月期の売上高と営業利益の見直しを変更

### 無形資産償却前営業利益は前年同期と同様の水準

- グループ売上は、3,217億円で前年比4%増収（前年同期3,095億円）
- 無形資産償却前営業利益は101億円（前年同期103億円）
- 建築用ガラス事業は、売上1,331億円（前年同期1,239億円）、営業利益91億円（前年同期58億円）
- 自動車用ガラス事業は、売上1,624億円（前年同期1,557億円）、営業利益42億円（前年同期39億円）
- 高機能ガラス事業は、売上258億円（前年同期292億円）、営業利益2億円（前年同期24億円）

### 欧州では改善の兆しが見られる

- 一部の地域で建築用ガラス市場の改善の兆しが見られる
- 西欧の自動車用ガラス市場は緩やかに回復

### 日本の業績は改善

- 建築用ガラス市場は、エコポイント制度による好影響を享受
- 乗用車販売台数は減少しているが、当社は販売数量を維持

### 北米と東南アジアは、好調を持続

- 北米の建築用ガラス市場の好調が継続
- 東南アジアの建築用ガラス事業は、堅調な需要の影響を享受

### 南米は市場状況が低調に推移

- 建築用ガラス事業は、アルゼンチンのフロート窯の定修により減益
- 自動車用ガラス事業は引き続き低調な市場状況の影響を受ける

### ディスプレイ事業を取り巻く厳しい市場環境を織り込み、2016年3月期の売上高と営業利益の見直しを変更

- ディスプレイ事業を取り巻く厳しい市場環境は継続する見込み
- ディスプレイ以外の事業の業績は、想定通りに推移

<2016年3月期第2四半期連結決算説明資料より抜粋>

## 連結損益計算書



(億円)	16年3月期 4月-9月期	15年3月期 4月-9月期
売上高	3,217	3,095
無形資産償却前営業利益	101	103
償却費*	(40)	(42)
営業利益	61	61
個別開示項目	(15)	132
金融費用(純額)	(88)	(88)
持分法による投資利益/(損失)	(5)	4
税引前利益/(損失)	(47)	109
当期利益/(損失)	(16)	83
親会社の所有者に帰属する当期利益/(損失)	(27)	79
EBITDA	271	263

\* ビルキントン買収に伴って発生した無形資産の償却

### 改善している地域と低調な地域が混在

2015年10月29日 | 2016年3月期第2四半期決算報告

## 2016年3月期連結業績予想



(億円)	2016年 3月期 当初見通し	2016年 3月期 見直し (修正後)	差異
売上高	6,550	6,500	(50)
営業利益	240	190	(50)

- ディスプレイ事業を取り巻く厳しい市場環境は継続する見込み
- ディスプレイ以外の事業の業績は、想定通りに推移

2015年10月29日 | 2016年3月期第2四半期決算報告